

平成26年 8月25日（月）

四国地方整備局 なかがわ 那賀川河川事務所**那賀川下流左岸ワンド部干潟の地形が変化（速報）**

～干潟の地形測量・生物の生息状況の調査に着手～

- ◇那賀川河口では現在、地震・津波対策のための堤防整備を実施しています。
- ◇このうち左岸では干潟の生物への影響を緩和・低減するための措置としてワンド部に干潟の創出を行っています。
- ◇8月10日に、四国沖より来襲した台風11号により、干潟が大きく変化していることが判明しました。
- ◇8月26日より詳細な地形測量を実施し、干潟の洗掘・砂泥の堆積状況を把握した後、9月6日より、生物の生息状況を把握するための環境モニタリング調査（底生魚類・底生動物・底質・塩分等）を実施します。
- ◇調査結果は、「那賀川左岸堤防地震・津波対策事業環境回復モニタリング委員会」で報告し、委員の指導・助言を頂きながら必要な対策を検討していきます。

◆「那賀川左岸堤防・地震津波対策事業環境回復モニタリング委員会」とは？

那賀川左岸堤防地震・津波対策事業に対する環境検討結果（平成24年度那賀川左岸堤防地震・津波対策事業環境保全検討委員会）に基づき、環境モニタリングの内容・方法、代償措置を実施する際の順応的管理の具体的な手法に関して各専門家からの技術的指導・助言を頂くことを目的としています。

問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 なかがわ 那賀川河川事務所

電話（0884）22-6461

副所長 長尾 純二（内線 204）
◎調査課長 藤本 雅信（内線 351）

◎主な問い合わせ

■ 那賀川下流ワンド部干潟の出水前後の状況

堆積箇所

侵食箇所

現地踏査時の状況：H26年7月25日

出水後の状況：H26年8月13日



根固めブロック上にシルト質土を埋め戻した箇所

⇒ 根固めブロック上に埋め戻した箇所が侵食されている。



根固めブロック上にシルト質土を埋め戻した箇所

⇒ 陥没がみられる。



非改変箇所

⇒ 砂が全体に堆積している。

現地踏査時の状況:H26年7月25日



出水後の状況:H26年8月13日



非改変箇所

⇒ 波紋状に泥が堆積している。



ワンドの上流側に創出した干潟

⇒ 砂泥が堆積し、袋詰め玉石が殆ど見えなくなっている。



ワンドの下流側に創出した干潟

⇒ 全体に泥が堆積している。